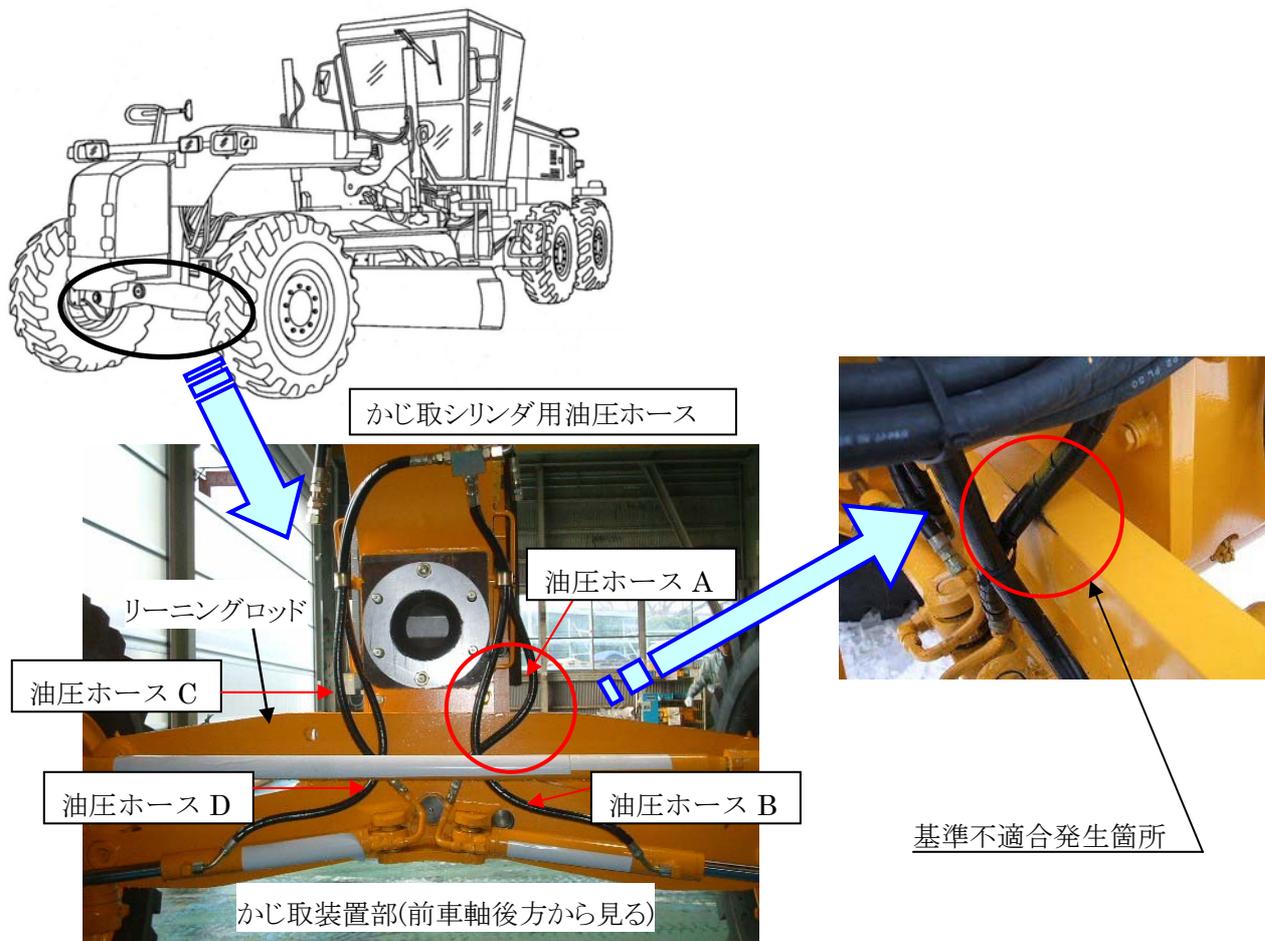


改善箇所説明図（型式 SD-GD020A(通称名 GD755-3)の例)

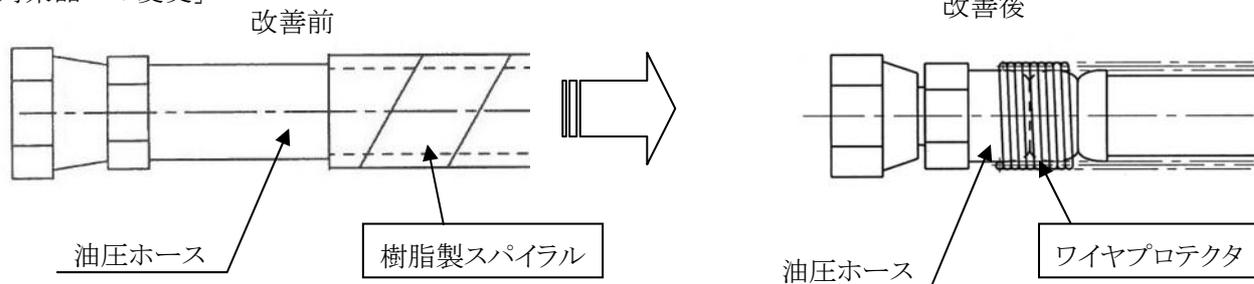


注：□ は交換部品を示す

かじ取シリンダの組立行程において、指示が不適切なため、油圧ホースが捩れた状態で組み立てられたものがある。そのため、タイヤを傾けた状態（リーニング状態）でかじを大きく切ると、油圧ホースがリーニングロッドと干渉するものがあり、そのまま使用を続けると、当該油圧ホースが損傷し、最悪の場合、ホースに穴が開き作動油が漏れ、かじ取操作ができなくなるおそれがある。

改善措置の内容：全車両、かじ取シリンダの油圧ホースを対策品に交換するとともに、一部車両について、油圧ホースの組み立て方を変更する。

「対策品への変更」



「組み立て方の変更」

油圧ホース A と油圧ホース B の交差前後位置を変更する。

識別：対策品の外観形状で識別する。